



ボランティアのみなさんの掲示板です

ボランティアの皆さんからのイベント情報
ボランティア活動のお誘い



などを掲載します。

カトレア会

活動報告

5月15日 ヲクテ イビ センター御宿で演奏
平成31年

1月22日 ヲクテ イビ センター御宿で演奏
活動予定

2月21日 ほっとサロンで演奏

月見草咲かせる会の活動報告

4月10日 月見草の苗の植栽
場所 月の沙漠公園

6月 5日 自然観察会
熱海市ローズガーデン

御宿町食生活改善会

活動報告

1月18日 こども園食育紙芝居
1月19日 健食スキルアップ教室

活動予定

2月28日 ふれあい会食会
町社会福祉協議会への協力

知っていますか？ ボランティア連絡会会員の活動

清水川を再生させる会

この会は、平成25年7月に設立されました。現在の会員数は7名で、小型の手漕ぎボートを一艘、所有してきます。

活動目的は、清水川に浮遊及び沈下しているゴミの撤去と両岸の美化です。

活動日は、毎月2回です。第二と第四の日曜日午前10時から12時までの、2時間行っています。

場所は、河口から公民館の前まで、ボートと徒歩でゴミの撤去と清掃をしています。現在会員の募集を行っています。興味の有る方は活動日に声をかけて下さい。



音宿バンド

～音楽の楽しさを皆とともに～

2010年に音楽好きなメンバーが集まり音宿バンドを結成。

月に3回、御宿台集会所をお借りして練習をしています。

文化祭や御宿台の秋祭りに参加したり夷隅郡市、長生郡市の高齢者施設を訪問しボランティア演奏をしています。

レパートリーはスタンダードな曲を中心に、なつメロ、演歌、映画音楽etcです。

ただいまメンバー募集中です。お待ちしております。



ボランティアの皆さまへ

平成26年4月にボランティア連絡会が設立され4年が経過し、今、381名の皆さまがボランティア登録され、活動も益々盛んになってきて

ております。

日頃、皆さま方には、福祉、環境、文化、災害、防災など様々な分野においてご活躍をいただき、住みよい町づくりにご協力をいただいておりますことに心から感謝申し上げます。

御宿町は県下において、高齢化率が49.9%と一番高く、65歳以上の方がお2人に1人の割合でいらっしゃいます。そのような中、皆さま方には情報、連携を密にし、安心、安全な町づくりにご貢献をいただいておりますことに重ねて御礼申し上げます。

町ではこの度、生涯活躍のまち・おんじゅく（CCRC構想）が地域再生計画の認定を受け、高齢者の皆さまを中心に共に支え合う仕組みづくりや、多世代交流の場づくりに係る事業がスタート致しました。

高齢者の皆さまが、生きがいを持って、いきいきと暮らしていける町づくりを一層進めていきたいと思っております。

また、地域包括支援センターとの密接な連携により、福祉・介護・医療対策のさらなる充実を図っていきたくと考えております。

今般、全国的に地震、風水害、台風などによる被害、災害が多く発生していますが、ボランティアの皆さまの献身的な活動により、被災された皆さんが1日でも早く平常な生活に戻ることができています。

様々な分野において継続的に無償で活動されるボランティアの皆さまのご努力によって町づくりの土台が支えられています。

環境面において、きれいな町づくりが進み、文化面においてより豊かな人生が醸成されておりますことに、深く感謝を申し上げます。

“一隅を照らす”皆さまのご活動により、豊かで活力ある町が生まれ“笑顔と夢が膨らむまち”に進みゆくことを願っています。

結びに、皆さまの日々のご活動に衷心より感謝を申し上げ、益々のご活躍、ご健勝をお祈りし、御礼の言葉といたします。

御宿町長 石田 義 廣

福祉教育推進校の取り組み

平成30年度より3年間、御宿小学校、御宿中学校、大多喜高等学校、町内の各地区社協が福祉教育推進校に指定されています。

これを受けて布施小学校を含めた御宿町内の小中学校、大多喜高等学校で御宿町の地域福祉に関する取り組みを企画し、地域の皆さんと一緒に実践しています。

あいさつ運動を実施します

福祉教育推進校の活動の一環として、今後町内の小中学生が率先して地域の皆さんへのあいさつ活動を行う予定です。

地域の皆さんからもあいさつ活動へのご協力をお願いします。



地域福祉の担い手養成講座

平成30年10月31日に開催された町保健センターで開催された千葉県コミュニティソーシャルワーカー育成研修「地域福祉の担い手養成講座」を本年度のボランティア研修の機会として多くのボランティアの皆さんのご参加をいただきました。

地域福祉の担い手養成講座の中で、参加した皆さんがグループに分かれ、ひとりひとりが「御宿町の良いところ」「困りごと・望むこと」「私たちにできること」「活用できる社会資源」をあげました。

その項目をまとめると、今後の地域福祉の方向性が見えてきました。



御宿町の良いところ

御宿町の良さに「自然」や「新鮮な食べ物」をあげる人が多く、これらの環境を健康維持に活用している方も見られました。また、住民の人柄の良さ、近所づきあいや地域のつながりなどをあげる方も多く見られました。

また、町の歴史や、神社仏閣、伝統芸能の継承などを良いところに上げる人もあり、参加者はこれらのことを御宿の魅力と感じていました。

私たちにできること

参加者の多くがあげたことが、人とのつながりに対するアクションです。「良いところ」「困りごと」とともに「できること」にもあがっていて、参加した皆さんの関心の高さがわかり、すぐにでも始められるアクションであることもわかります。

また、参加者の中には地域の拠点となる施設（グッドネイバースやサイカス）を運営している方もいて、地域の方の交流の場として連携できそうです。

現状は、高齢者のための行事、子供や子育て世代のための行事など年齢層ごとに行事を行っており、様々な世代が交流できるイベントや交流の場の確保等、今までにない人のつながりを検討する必要があります。

困りごと・望むこと

困りごとで多く上げられたのは、エビアミー号をはじめとする交通についてと買い物等についてです。過疎化が進行し、自家用車が多い地域ですが、高齢者の免許証返納など自家用車を使えない人たちにとっては生活を維持するために町内を移動する手段は重要といえます。

良いところとしてあげられた人とのつながりも課題としてあがりました。移住者の多い御宿町では、人とのつながり方が変化していくことが予想され、移住してきた方の知恵を借りながら新しい「住民のつながり方」の検討や交流の場づくりがこれからの課題と言えます。

また、高齢者の多い御宿町を活性化するため、若者の移住を見据えて働く場所を課題とする発言も見られました。若者が御宿で生き生きと活動できることが、地域福祉の充実に繋がると考えられます。

同じく多かった意見に、空き家や空き地の問題、有害鳥獣の問題もあり、移住促進と併せて、地域おこし協力隊の取り組んでいる課題と合致し、生活課題を大きくとらえた場合、地域おこし協力隊との連携も重要といえます。

図書館に関する課題は地域性もあり独自の取り組みが必要と考えられます。

アイデア1

活動名：うみがめクラブ

（世話役を置いた交流場所の運営）

目標：誰も取り残さない町づくり

時期・回数：通年／週1回

対象：全町民

活動の担い手：全町民（みんなで支え合う）

活動する場所：御宿町全域

活用する社会資源：公民館、月の沙漠記念館など既存の施設の有効活用

アイデア2

活動名：憩いラウンジ

目標：空き家の有効活用

時期・回数・期間：常設、通年

対象となる人たち：子供から大人まで

活動の担い手：公的機関とボランティア

活動する場所：町内

活用する場所：旧御宿保育所

「地域福祉の担い手養成講座」ではそれぞれのグループで実現できそうなアイデアを企画しました。

実現に向けて社協、ボランティア、地域など様々な話し合いを始める予定です。

今回は各グループから上がったアイデアの一部をご紹介します。

アイデア3

活動名：おんじゆくヒヤリハットまっぷ

目標：町内の道路で危険な箇所を地図化し、町民の安全を図る。

期間：期間を決めて情報提供用紙を回覧等で配布、回収、区役員、民生委員などでとりまとめ修繕や草刈りなど対応が必要なところを各担当に連絡。

対象となる人たち：町民全員

（車、バイク、自転車を運転する人は特に）

活動の担い手：町民全体

活動の場所・地域：町全域

活用する社会資源：地域住民、各区役員、民生委員、役場、警察、道路管理者

アイデア4

活動名：あいさつ

いつ：児童生徒の登下校時、犬の散歩時、さんぽ時

対象となる人：児童生徒、町民の方々

活動の担い手：町民各自

活動する場所：町内

活用する社会資源：学校教育

「地域福祉の担い手養成講座」とは

誰もが安心して暮らすことができる地域社会の実現には、課題を抱える要援護者への個別支援に加え、一人ひとりの地域生活を見守り支えるためのサービスの開発や、関係機関によるネットワークづくり等のコミュニティソーシャルワーク実践による地域支援が重要になります。

地域福祉活動を担う方々が、コミュニティ

ソーシャルワークとは何かを理解することから始め、住民座談会の開催等によって自分たちの住む地域の課題やニーズを抽出し共有することから、課題に対して自分たちでできることを話し合い、具体的な地域支援のプロセスについて学ぶことによって、地域福祉活動の担い手を養成することを目的に開催されています。